

<h1>名古屋丸の内ロータリークラブ</h1> <h2>Weekly Report</h2>	2021-22年度RLテーマ 会長 シェカール・メータ	承認 1995.3.28 会長 亀井 克典 幹事 松尾雄二郎 事務局 名古屋市中区栄3-29-1 名古屋クレストンホテル 1007号
		TEL 052-263-1324 FAX 052-263-0730 Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp
例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000 例会日時 木曜日 12:30 クラブ会報広報委員長 立石ゆかり HP http://rc.nagoya-seinan.org/		
亀井克典会長 年度目標 : ポストコロナの時代に向けて、新たな親睦、交流、奉仕の活動をはじめよう		

第1182回 例会 No. 19 令和4年3月10日 (木)	
■ロータリー	「我等の生業」「四つのテスト」
■出席報告	会員 44 名中 20 名出席
■出席率	50.00% 出席計算人数 40 名
■ゲスト	米山奨学生リアンチャロンスック ウィーリンさん
)	愛知県立名古屋聾学校 校長 大脇 千尋さん

会長挨拶 亀井克典

今日はまたコロナの話をしようと思いましたが、コロナが今どうなっているかですが、はっきりって高止まりであると思われま

減ってきていると言われてはいますが、我々が予測したよりも非常に高い新規感染者数が続いています。今クラスターと言うのはあちこちで起きおり、保育園、幼稚園、学校が一つ大きな場所になっていて、もう一つは高齢者施設。この2つの場所でクラスターがまだ発生し続けている状態です。

特に高齢者施設はハイリスクの方々が多いので、これが大量に発生しますと、非常に苦労することになります。先ほども電話がかかってきて、私どもの入っている有料老人ホームで、今週クラスターが起き、結果的に現在50人ぐらいの施設で十数人の入居者が陽性になっている状況です、私も防護服を着て中に入ります、そうしますとケアさんもスタッフも何人も陽性になり、現場が回らない状況です。幸いワクチン接種もあり、デルタ株の時よりも重傷者の数が少ないような気がしますが、高齢者はコロナをきっかけに弱られるのでどうしても入院をされたり、最悪亡くなられたりと言うケースが出てきています。

我々、医療関係者の2月3月は三重苦の状態、1つ目は病院や高齢者施設でのクラスター発生、2つ目が子供さんが陽性になったり、濃厚接触者になったり、自分が感染者になったりと欠勤が相次いでいますので現場が回らないと言う状態が続いています。3つ目がこの状況に加え、ちょうど感染のピーク時、感染対策で多忙な時期にワクチン接種の対応をさせられたと言うことでの三重苦状態でした。以前にゲームチェンジャーと言うお話をしましたが、ワクチンだけではなく薬で解決できないかと言うことですが、現在の動きとしましては、1つは点滴薬での内服薬が始まっています。ただ

実際に使ってみると、現場で30分点滴をし、1時間直接観察をし、その後24時間副反応が出ないかオンコールで対応すると言う縛りですので、非常にハードルが高いです。ほかには今使われているダゲプリオと言うお薬があり、重症化を30%位防ぐと言われてはいますが、実際のものすごく大きなカプセルで、1回4カプセルを1日2回で5日間飲まなければならず、若い人ならいいのですが高齢者ですとなかなか飲めないということですので。ファイザー社が新しい薬を出しましたが、飲み合わせで血圧の薬やいろんな薬を飲んでいる人は使えないというのが問題で、これもゲームチェンジャーとしては少し期待はずれと言う感じです。

唯一シオノギ製薬が作った抗ウィルス製薬がおそらく4月位には使えるようになると思いますが、イメージとしてはインフルエンザのタミフルみのように、若い方も高齢者も軽症のうち飲んだら軽く済むイメージのお薬。この薬がゲームチェンジャーになるのではないかと期待しています。4月位には第6波のピークも下り、何とか日常が戻ってきて、皆さんと通常の懇親交流ができるようになればいいと思っています。今日は以上ですありがとうございました。

ニコBOX
●本日は社会奉仕委員会事業の目録贈呈を行います。ゲストに愛知県立名古屋聾学校 校長 大脇 千尋さんをお迎えしています。大脇様 ようこそお越しくださいました。会員一同、心より歓迎申し上げます。 亀井会長、岩田、堀江亮介、加藤、松尾、水野、河原、西川、立石、横田、田中、長谷川、堀江俊通、佐久間、矢野、後藤、小野、恵利、黒田(敬称略) 藤田さん 誕生日のお花をありがとうございます。
本日合計 49,000円



次年度地区委員会委嘱状伝達

社会奉仕委員 後藤 徹さん



愛知県立名古屋聾学校支援 目録贈呈

校長 大脇千尋さん目録をお渡しいたしました。



《お礼の言葉 名古屋聾学校 校長 大脇千尋様》

毎年このようにご寄付をいただき、本当にありがとうございます。少しお時間をいただいたので、学校の状況等をお話いたします。

本校は中学生から高校生、そしてそのあと2年間、専攻科と言う過程がございます、トータル今現在90名ほどの子供たちが通っております。実は愛知県内だけではなく、岐阜県、三重県、来年は遠いところだと広島からも子供たちがやって参ります。学校に寄宿舍がございますので、そこに泊まって生活をしております。卒業をしますと現在はほとんどが製造系の会社へ就職しております。県外から来る子供たちも、愛知県の製造業が盛況だと言うこともございまして、その関係でうちの学校に集まってきているのが現状です。

実は子供たちが福祉系の仕事もやってみたいですか、パソコンなどの授業もやっていますので事務系の業務もやってみたいと言うことで、職種も増やしていきたいと思っておりますので、もし本校の生徒ができる仕事がございますら、ご紹介いただければ大変ありがたいと思っております。よろしくお願いいたします。

今回この目録でいただきましたマスクですが、聾学校はマスクがありますと口元が見えないものですから、なかなかマスクは難しくオミクロンが出る前は、フェイスシールドみたいなものを使っておりましたが、感染力が強いと言うことで、完全マスクをして授業をしております。



今回いただいたマスクは、口元が見えるように透明になっております。透明マスクをご寄付いただきまして、これを授業等に使っていきたいと思います。もう一

つは、本校は普通課程のほかに、食品、被服を扱う課程。それから木工加工する課程。金属加工をするという課程の3つございまして、このコースに分かれて、それぞれの子供たちが勉強しております、技能五輪というのが毎年行われますが、障害者の枠の中で、家具部門でここ数年、わが校から日本代表に2名出ている状態です、今年も1名全国大会で優勝しまして、世界大会へ行くと言う子供がおりまして、実は今年はモスクワで行われる予定でしたが、コロナの関係で延期になっております。子供たちが技術力を磨いている状況にありまして、今回いただいたパソコンは、CADと言いまして、いろんな物の設計をパソコンでやりますが、学校のパソコンのスペックが非常に低く、細かい作業ができないと言うことがありまして、今回それをお願いして作っていただいたわけです。実はこれも技能五輪がございまして、子供たちはこの部門も出て行きたいと言っておりまして、ここ5年位前で1人優勝する子供が出て参りました。ご寄付いただいたもので子供たちの成長を進めていければと思っております。

今後ともロータリークラブの皆さんにはお世話になることが多いと思っておりますけれども、よろしくお願ひいたします。本日はどうもありがとうございました。

第8回理事会議事録

2022年3月3日(木) 12:00~

出席者 (敬称略)

亀井、岩田、武山、成田、長谷川、今村、堀江亮介、高橋、森田、田島、松尾、加藤

議事録

1. 退会承認の件の件 宮里優華さん (2/14 逆り承認)
2. WFF 開催決定 4/23-24 例会変更
4/22 岡山丸の内 RC 交流例会 中止
3. 3月10日創立記念例会→ 通常例会
4. その他 地区補助金申請
米山奨学生卒業祝



本日の例会が最後のウィーリンさんとチエキで記念撮影会をいたしました。